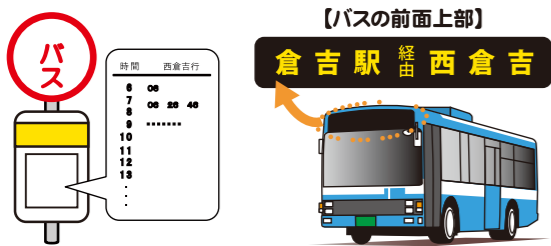


バスの乗り方、ご存じですか？

1 行先と時刻の確認

バス停で行先と時刻を確認しましょう。バスが来たら車両正面上部にある行先表示を確認します。



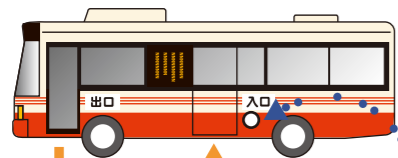
4 降車ボタンを押す

降りるバス停のアナウンスが流れたら、近くにある降車ボタンを押します。



2 バスが来たら乗り込む

目的地行のバスであれば、乗り込む準備をし、中央のドアから乗り込みます。



前のドアは降車専用です。中央のドアから乗車いただけます。運転手にご利用の方はインターホンでお話してください。

5 運賃を確認する

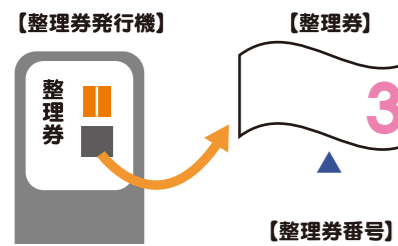
運賃表示の番号と手元の整理券の番号を照らし合わせ、運賃または定期券を準備します。

運賃は	0	1	2	3	4	5
倉吉駅	270	250	250	210	180	
まで	10	11	12	13	14	15
	20	21	22	23	24	25
	30	31	32	33	34	35
	40	41	42	43	44	45

白い数字は整理券番号です。運賃 210円

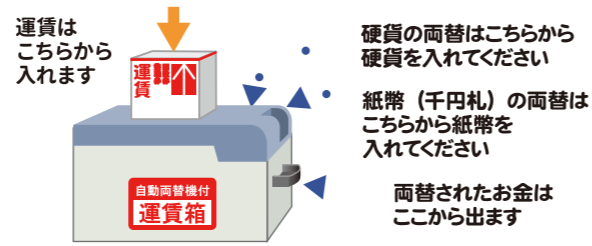
3 整理券を取る

入口に設置されている整理券発行機から、整理券を1枚取ります。



6 運賃を支払う

整理券と共に運賃箱に運賃を入れます。定期券の場合も整理券を運賃箱に入れてください。



バス通学には定期券がおトクです。

日本交通(株) 通学定期券

バス通学には定期券の購入がお得です。詳しくは日本交通の窓口にお問い合わせください。

日ノ丸自動車(株) 特割定期券“ステップ”

1か月定期券の3倍の金額で半年間通用する特割定期券です。(通常の6ヶ月定期券と比べ 44.4%の割引！)

自治体の通学助成制度紹介

●倉吉市 / 高校生等通学費補助金

内容：バス・鉄道等すべての公共交通に係る通学定期券購入費用のうち月額7,000円を超えた額を補助
お問合せ：倉吉市教育総務課（北庁舎）電話：0858（22）8165

●北栄町 / 高校生等通学費補助金

内容：バス・鉄道等すべての公共交通に係る通学定期券購入費用のうち月額7,000円を超えた額を補助
お問合せ：北栄町教育総務課 電話：0858（37）5870

●湯梨浜町 / 高校生等通学費補助金

内容：バス・鉄道等すべての公共交通に係る通学定期券購入費用のうち月額7,000円を超えた額を補助
お問合せ：湯梨浜町教育総務課 電話：0858（35）5362

●三朝町 / 高校生等通学費補助金

内容：以下①及び②の1ヶ月分の額について、1年度につき10カ月分を限度とする。
①居住集落から三朝町役場までの距離に応じた額（1ヶ月分：16円/km×往復距離×20日）
②三朝町役場から学校までのバス・鉄道等すべての公共交通に係る通学定期券購入費用（1ヶ月分：月額7,000円を超えた額）
お問合せ：三朝町教育委員会事務局教育総務課 電話：0858（43）3510

●琴浦町 / 高校生等通学費補助金・高校生バス通学補助事業補助金

内容：通学定期券購入費用のうち月額7,000円を超えた額を補助
※琴浦町営バスの通学定期券購入費用は8割を補助（対象区域あり）
お問合せ：琴浦町教育総務課 電話：0858（52）1160

各種
お問合せ



日本交通株式会社 倉吉営業所
電話 / 0858-26-1115
〒682-0018 鳥取県倉吉市福庭町1丁目 401
http://www.nihonkotsu.co.jp/bus/limousine_route/route_kurayoshi.html



日ノ丸自動車株式会社 倉吉営業所
電話 / 0858-26-4111
〒682-0016 鳥取県倉吉市海田西町2丁目 48
http://www.hinomarubus.co.jp/kousoku_rosen/rosen.html



通学スタイル

倉吉農業高等学校編



自宅から学校まで距離があり、近くにJRやバス路線があれば、公共交通を使った通学がおすすめです。また、公共交通は「誰ひとり取り残さない」移動手段として、SDGsの取組に資するものとされています。

バスを使った通学のメリット

1. 勉強ができる。
試験期間中をはじめ毎日の通学時間帯に勉強することができます。



2. 寝ることができる。
眠くなったらちょっとだけ眠ることができます。乗り越しには注意！



3. 息抜きができる。
通学時間を利用し、本を読んだり音楽を聴いたりすることができます。



4. 悪天候でも安心。
雨や雪の日でも、暑い日も寒い日も安心して通うことができます。



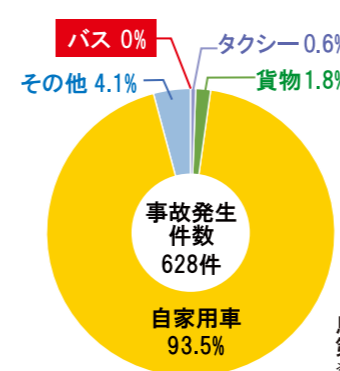
5. 社会性が身につく。
公共交通を利用する際のマナーがわかり、社会性が身に付きます。



6. 公共交通を守る。
バスに乗ることで、地域の大切な移動手段を守ることができます。



バス通学で事故リスクを下げよう！



令和2年、鳥取県内では1年間に628件の交通事故が発生しました。事故を起こした第1当事者の移動手段の割合をみると、「自家用車」の割合が93.5%と最も高くなっていることがわかります。これに対し、バスは0件(0%)となっており、バスによる事故は起きませんでした。

鳥取県内の交通事故に占める第1当事者割合
資料：鳥取県警交通年鑑(R2年)

感染症対策を実施しています！

新型コロナウイルス感染症対策として、車内換気・消毒、滅菌装置の設置など、安心してご利用いただける取組を行っています。

バスは安全な乗り物です！

